

佐久平総合技術高等学校（全日制）	
設置学科	農業科・工業科・創造実践科（総合学科）



I スクールミッション（期待される社会的役割）

校是「佐久平の明日を創る人物たれ」を学校づくりの基本理念とし、地域や産業界と連携・協働した探究的な学習を通して、佐久平の将来の創り手・担い手となる生徒を育成します。 育成したい生徒像を愛言葉“COSMOS”（コスモス）＜Career（生きる力）・Observation（先見力）・Skill（技術力）・Mind（人間力）・Originality（創造力）・Star（地域の星）＞に込め、佐久平に根を張り、未来の佐久を「創」る人づくりを進めます。
--

II 「3つの方針」（スクール・ポリシー）

1 生徒育成方針

どのような力を つけさせるか	① 主体的に『生きる力』 ② 未来に対応する『適応力』 ③ 専門性を生かした『技術力』 ④ 規律・マナーを守る『人間力』 ⑤ つながる『コミュニケーション力』 ⑥ 社会に役立つ『地域貢献力』
何が できるように させたいか	(1) より良い社会を作るため、未来に適応し、学び続ける主体性を持つ。上記①② (2) 専門的な技能・資格の取得を通し、課題を解決する力をつける。上記③ (3) 共に働きたい人になるために、礼儀・マナー・規律・コミュニケーション力をつける。上記④⑤ (4) 地域を知り、地域を大切にしようと思う気持ちを養う。上記⑥

2 教育課程編成・実施方針

どのような教育課程を 編成するか	① 確かな学力を育成する。 ② 実践を通し、主体的に課題を解決する力をつける。 ③ 表現力やコミュニケーション能力の向上を目指す。 ④ 多様な進路実現に対応する。
どのような教育内容・ 方法を 実施するか	(1) 確かな学力を育成する学びを展開する。 (2) ものづくりや命、人の生き方に関わる実践的な学びを進める。 (3) 協働的な活動を増やし、人に伝え、表現する学びを進める。 (4) 地域に出る活動や地域の人々に関わる時間を増やし、地域の課題発見と課題解決を考える学びを増やす。 (5) さまざまな社会活動を通して、進路実現のための学びを行う。
学びの成果を どのように 評価するか	・授業の中で評価できる項目について、教科ごとに評価を行う。 ・授業評価に加え、卒業者アンケートを行い育成方針が達成されているか検証する。

3 生徒募集方針

どのような 学校で	浅間キャンパスでは、農業科・工業科で専門的な知識技能を学び、臼田キャンパスでは創造実践科で進路選択のための学びを重視し、総合学科として学びます。
どのような 特色があり	専門科目では専門性を学ぶための施設・実習・授業があり、どの学科でも自己の進路や興味に合わせた学びができます。
どのような 学びができ	(1) 基礎的な専門知識や技能を身につけ、さらに幅広く応用する学びができます。 また、資格取得にも取り組みます。 (2) 多様な人々と関わる学びを通して自己の生き方を考え、コミュニケーション力を育てる機会を多く持つことができます。 (3) 地域とのつながりを持ち、地域に貢献する学びができます。
どのような 生徒の入学を 待つか	(1) 人、命、ものづくりに興味・関心があり、実践的な学びを通して自己を向上させようとする意志をもつ生徒。 (2) 専門的な知識や技能の修得を目指し、それらを活かし社会に貢献したい生徒